

★学習の進め方★ 「せだがやスタディTV」を使って学習しましょう。

＜準備するもの＞

- ① このプリント ② 国語の教科書

③ 『せだがやスタディTV』を見られるよう「パソコン、タブレット、スマートフォンなど
どれかを」用意をしてください。

※ 『せだがやスタディTV』は砧南小学校のホームページから

『せだがやスタディTV』番組表』をクリックすると番組のページに移ります。

＜流れ＞

- 1 せだがやスタディTV番組表の五月一八日小学校国語6年、国小6「帰り道」(読む)の
左側を選んでクリックします。

* 動画では「ノートを用意」とありますが、このワークシートに書きこんでいきます。

- 2 途中で「視点について、教科書三〇九ページを開いて確認しましょう。」というところにな
ったら一時停止をし、「視点」について確認して、ワークシートへ書くこみます。

- 3 書き終わったら、また動画の続きをスタートさせます。

「一時停止して読んでみよう」のところになったら、動画を一時停止し、視点がだれで
あるかを考えながら教科書の十八ページから二十九ページまでを読み、1・2がそれぞれ
だれが視点をワークシートに書きこみます。

- 4 書き終わったら、また動画の続きをスタートさせ、登場人物の「人物像のまとめ方」の
の説明を聞きましょう。

(動画(左側)が終わります。)

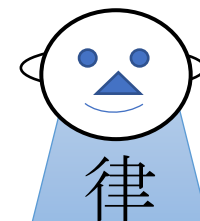
- 5 動画の説明を参考にして、次の手順で物語の文章の中からそれぞれの人物像をとらえる
手がかりを見つけ、人物像をまとめてみましょう。

- ① 物語の全文が書かれているワークシートを使って、〈例〉のように人物をあらわす
表現にサイドラインを引き、考えられる人物像を書きこんでいく。
② ①をもとに、ワークシートへ人物像図をつくる。
③ それぞれの人物像を一文でまとめる。



- 6 書き終わったら、せだがやスタディTV番組表の五月一八日小学校国語6年、国小6
「帰り道」(読む)の右側を選んでクリックします。自分が考えた人物像と比べながら
聞いてみましょう。聞き終わったら、「帰り道」1の学習はおしまいです。

人物像図

(例)
マイペース

律は、

な人

自分でふきだしをどんどん書き足していきましょう

(例)
小さなことにはこだわらない

周也は、

な人

物語の感想をまとめ、人物像を深くとらえよう。

1 観点の例を参考にして、物語「帰り道」の感想をまとめましょう。

感想を書く観点の例

- ① 「律」と「周也」のどちらの人物に共感できたか。
- ② 二人の心情の変化を自分の経験と重ねて考えたこと。
- ③ 物語をきっかけにして、「言葉」について考えたこと。
- ④ この後、二人の関係はどのように変化すると考えたか。

など

登場人物と自分を比べながら読むと、感想も広がるのう。

